



# 6月のほけんだより

2023年5月25日 子どもの森保育園



そろそろ梅雨の季節です。この時期は湿度と温度が高くなることで体力を消耗してしまい、熱や下痢の症状を起こしやすいようです。毎日の早寝で睡眠を十分に取り、消化のよいバランスのとれた食事を心がけながら、本格的な夏に向かって体調を整えていきましょう。



## お薬について 教えてください



体調不良で病院を受診してお薬が出ましたら、保育園にも是非、診断された病名と、どんな薬を飲んでいるのかを教えてください。



● 内服している薬の副反応で便が柔らかくなったり、眠気が出たりする場合がありますので、園の方でも様子を見たいと思います。よろしくお願いします。



## 「病児保育室だより」 を掲示しています

林クリニックで行っている「病児保育室」のお便りを園内の各種お知らせの場所に掲示しています。クリニックに併設しており病児専門の対応ができるため、お子様の体調の悪い時にとっても頼りになる保育室です。

事前の登録が必要ですので、余裕のある時にあらかじめ新規登録を済ませておけば、いざという時に大変便利なのでおすすめです。

## とびひについて



### <どんな病気？>

皮膚の表面(虫刺されなど)に黄色ブドウ球菌が感染して起こります。すぐに破れる薄い水疱が体のあちこちにできます。この水疱が破れて菌が他の部位へ移るとまたそこに水疱ができ、広がります。

### <治療>

早めに病院で治療を受けましょう。抗生物質の軟膏を塗ります。症状が重いときには抗生物質の内服薬が処方されることもあります。かゆみが強ければかゆみ止めも処方される場合があります。

### <対応>

とびひ部分は絆創膏を使うのではなく、通気の良いガーゼ等で覆い、患部を乾燥させてかさぶたにさせます。日常生活では手洗いやシャワーで身体を清潔にし、かき壊さないように爪を切ります。これらはとびひの治療に役立つだけでなく、他の人に移さないためにも大切です。

## 光化学スモッグとは？

暑くなると時々園の窓に貼られる「光化学スモッグ学校情報/注意報」とは、大気中に汚染物質が出ています、というお知らせです。

紫外線と大気中の化学物質が反応して光化学スモッグが発生します。

気温の高い時期に起こり、日差しがより強くなる夏場は本格化します。

主な症状として目の痛み、咳、気分の悪さなどが挙げられ、まれに重症化します。

子どもや病弱な人、特にアレルギー性の結膜炎や喘息などの持病がある人は

一層の注意が必要です。マスクなどでは予防できないので

**光化学スモッグ注意報が発令されたら、外気に触れないよう屋内で過ごしましょう。**

